



平成30年4月27日

各 位

上場会社名 株式会社 高田工業所  
 代表者 代表取締役社長 高田 寿一郎  
 (コード番号 1966)  
 問合せ先責任者 総務部長 副島 淳一  
 (TEL 093-632-2631)

## 業績予想の修正及び特別損失の計上に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成30年2月6日に公表いたしました平成30年3月期通期の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。また、併せて特別損失を計上する見通しとなりましたのでお知らせいたします。

記

## ●業績予想の修正について

平成30年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 47,000	百万円 1,790	百万円 1,650	百万円 1,020	円銭 155.64
今回修正予想(B)	45,300	1,200	1,200	590	88.52
増減額(B-A)	△1,700	△590	△450	△430	
増減率(%)	△3.6	△33.0	△27.3	△42.2	
(ご参考)前期実績 (平成29年3月期)	47,279	1,735	1,731	698	99.04

平成30年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 41,000	百万円 1,560	百万円 1,500	百万円 960	円銭 146.16
今回修正予想(B)	38,100	1,040	1,060	490	72.72
増減額(B-A)	△2,900	△520	△440	△470	
増減率(%)	△7.1	△33.3	△29.3	△49.0	
(ご参考)前期実績 (平成29年3月期)	39,908	1,405	1,427	498	67.50

## 修正の理由

通期の連結業績予想につきましては、良好な外部環境の中、受注高は大幅に増加したものの、工事完成時期が翌期となる工事が多かったことや電力設備分野の一部工事の延期が生じたことなど、当期の売上高に寄与する工事の受注が不足したため、売上高は前回発表予想を下回る見込みであります。また、営業利益・経常

利益・親会社株主に帰属する当期純利益につきましてもコストダウンの推進に努めてまいりましたが、売上高の減少に加え、特別損失を計上する見通しとなること等から前回発表予想を下回る見込みであります。

通期の個別業績予想につきましては、連結業績予想と同様の理由により修正するものです。

## ●特別損失の計上について

### 1. 特別損失の主な内容

- (1) 海外子会社（非連結会社）であるキクチ・インダストリー（タイランド）・カンパニー・リミテッドは、タイにおける事業展開を推進しておりますが、同社の財政状態等を勘案し、当社が保有する同社株式について、関係会社株式評価損を当社の減損損失として認識する等により特別損失 183 百万円を計上する見通しです。
- (2) 当社が受注したプラント工事において、お客様の設備等に損害を与える事故の補償に係る費用を工事関連損害補償金として特別損失 99 百万円を計上する見通しです。

### 2. 業績に与える影響

上記の特別損失の計上につきましては、平成 30 年 3 月期決算において計上する見通しです。

※上記の予想は、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上